

機械に挟まれ

不安全作業・手抜き作業は、絶対に行わない

ちょっとした油断が、大きな事故につながる

動いている機械には近付かない

慣れてきた時ほど慎重に！

慣れてきた時ほど、流れ作業におちいりやすくなります

深夜3時

点検作業をしていた男性

機械に首と背中が挟まれ

意識不明の重体

食品製造メーカーの工場

2026/6/20(土) 12:02

20日午前2時45分ごろ、静岡県の食品製造メーカーの工場で、金属のローラーコンベアに異常が発生したため、30代の男性が修理していたところ首と背中が機械に挟まれ病院に救急搬送されましたが意識不明の重体です。

警察によりますと事故発生当時、周囲に他の作業員はいなかったということで、男性は安全装備などは身に付けておらず、通常の作業服を着用していたということです。警察は事故の原因を調べています。